

## 日本学術会議地球惑星科学委員会 IUGS 分科会 IAGC 小委員会（第 26 期・第 1 回）議事要旨

日 時：令和 6 年 5 月 28 日（火）12：00～14：00

会 場：アパホテル&リゾート 東京ベイ幕張

出席者：藪田ひかる、鍵裕之、益田晴恵、土屋範芳、原田直美、福土圭介（オブザーバー）、高橋嘉夫（オブザーバー）

議 題：

- （1）役員の決定
- （2）議事要旨の提出に関する委員長一任について
- （3）小委員会委員間のメールアドレス共有について
- （4）今後の進め方
- （5）その他

配布資料 なし

議事

- （1）役員の決定

委員長：世話人の藪田委員の就任が承認された。

副委員長：委員長より鍵委員が指名され、承認された。

幹事：委員長より益田委員と土屋委員が指名され、承認された。

- （2）議事要旨の提出に関する委員長一任について

委員長より、当委員会の議事要旨の提出については、議事要旨の案を委員へ回覧したのち、日本学術会議へ提出する前の最終版の承認を委員長に一任することについて説明がなされ、承認された。

- （3）小委員会委員間のメールアドレス共有について

委員長より、今後の委員会活動において、メール審議を行うにあたり委員のメールアドレスを委員間で共有することが必要であることについて説明がなされ、共有が承認された。

- （4）今後の進め方について

- ・IAGC 小委員会を構成する日本地球化学会、国際鉱物学連合、資源地質学会に加えて、宇宙・惑星系の学会や第 1、2 部会の学会など他組織との新たな連携を開拓することについて議論がなされた。
- ・次回小委員会は日本地球化学会年会（金沢大学）にて現地開催予定、次々回はオンライン開催予定とする。

#### (5) その他

##### ○ゴールドシュミット国際会議の日本開催に関する協力体制の構築について

日本地球化学会によるゴールドシュミット 2028 年国際会議の日本開催に向けた準備現状、および、今年年末までの開催場所決定について、高橋嘉夫日本地球化学会会長から説明があった。IAGC 小委員会として、委員長による誘致ヒアリング同行、日本学術会議共同主催国際会議募集への申請等の協力を行うことについて、益田幹事から提案があった。共同主催国際会議募集申請に向けては、開催 4 年前の今年から準備を行うこととした。

##### ○IAGC と日本国内学会との連携協定に関する調整について

今年のゴールドシュミット国際会議で IAGC と日本地球化学会との MOU 締結を行う可能性について、益田幹事から提案があった。土屋幹事から IAGC 事務局に連絡し、高橋嘉夫日本地球化学会会長の主導で 8 月のゴールドシュミット国際会議で MOU が締結される予定となった。